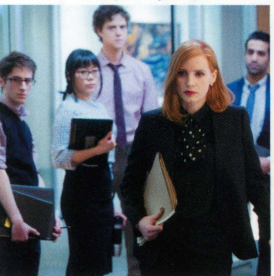






# したたかで 巧妙な戦略

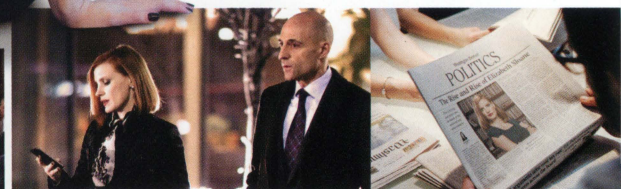


# 国や世論を巻き込む 逆転劇が



オリンピック誘致、トランプ当選……  
その決定は、<sup>ロビイスト</sup>彼らの「見えざる手」が  
左右していた!

政治家の心や世論を動かし、マスコミも操作し  
世界を変える決断に深く関与する。  
そんなプロフェッショナル集団=ロビイスト。  
いったい彼らはどんな戦略を立て、その見えざる手で  
人々の心や巨大な権力すら操作するのか?  
戦略の天才たちにモラルや常識は必要ない。  
危険な一線も越えて繰り出される秘策は  
どんな武器よりも強力で過激! 一瞬も読めない  
ロビイストたちの闘いが、かつてない興奮とサプライズ、  
感動をもたらす話題作が誕生した。



# かつてない 結末を導く!

ロビイストの“女神”に君臨するのが、エリザベス・スローン。真っ赤なルージュ、一流ブランドとハイヒールで武装した彼女が、天才的なひらめきと無敵の決断力で、巨大な勢力を敵に回す—。

一切の妥協を許さず、敵はもちろん、味方をも恐れさせるエリザベス。睡眠時間も惜しんで策略を巡らせ、プライベートの時間をもたず、恋愛はエスコートサービスで代用。これ以上ないほど強烈なインパクトのヒロインを演じるのは、「ゼロ・ダーク・サーティ」のジェシカ・チャステイン。観客の目もあざむく演技で新境地を拓き、ゴールデン・グローブ賞主演女優賞にノミネートされた。さらに、エリザベスと共に闘う上司役に「キングスマン」のマーク・ストロング、「インターステラー」のジョン・リスゴーが物語に深みをもたらす。

銃規制法案を巡るロビー活動の攻防には巧妙な罠も仕掛けられ、予想不能のサスペンスが展開。そして逆転に次ぐ逆転劇の末に導かれるのは、清々しくエモーショナルな結末! 近寄りたがいほど鉄壁だったヒロインに、気がつけば心をわしづかみにされている。

大手ロビー会社で辣腕をふるうエリザベス(J.チャステイン)は、銃擁護派団体から仕事を依頼される。女性の銃保持を認めるロビー活動で、新たな銃規制法案を廃案に持ち込んでくれというのだ。信念に反する仕事はできない…エリザベスは部下を引き連れ、銃規制派のシュミット(M.ストロング)の小さなロビー会社へ移籍。奇策ともいえる戦略によって、形勢を有利に変えていく。だが、巨大な権力をもつ敵陣営も負けてはいない。エリザベスの過去のスキャンダルが暴かれ、スタッフに命の危険が迫るなど、事態は予測できない方向へ進んでいく……。

## 女神の見えざる手 Miss Sloane

感想投稿キャンペーン実施中! 映画の期待・感想を書いてオリジナルグッズをGET! 詳細は公式サイトにて [miss-sloane.jp](http://miss-sloane.jp)

監督:ジョン・マッデン 出演:ジェシカ・チャステイン、マーク・ストロング、ググ・バサロー、アリソン・ビル、マイケル・スタールバーク、ジョン・リスゴー  
2016年、フランス・アメリカ合作、英語、カラー、シネマスコープ、2時間12分/日本語字幕・松浦美奈、配給:キノフィルムズ/木下グループ [f @missloaneJP](https://twitter.com/missloaneJP)



女神の見えざる手

検索

# 10/20(金)この“手”が読めるか?

ムビチケカード ¥1,500(税込) 絶賛発売中!

〈当日一般 ¥1,800(税込)の処〉※販売は一部劇場除く